

2022年度

熊本大学が運営する 阿蘇サイエンスカフェ



阿蘇サイエンスカフェは旧立野小学校を拠点として、堅苦しい講義の形式ではなく、お茶を飲みながらゆったりとした対話形で、阿蘇の自然や歴史を共に学び、得られた知見を暮らしや防災・減災などに役立てることを目的としています。

今年度は防災工事の現場見学などを含めたフィールドワークのほか、幅広い分野から阿蘇の魅力に迫る計10回を企画しました。皆さまのご参加をお待ちしています。

第4回 熊本地震の痕跡を訪ねる ～社会インフラの視点から～

話題提供 元国土交通省九州地方整備局（現下関市） 山上直人
熊本大学くまもと水循環減災研究教育センター 松村政秀

会場 南阿蘇村旧立野小学校（熊本大学サイエンスカフェ）

日時 10月15日（土）13:00～16:00

定員 30名

参加費 無料

内容 カルデラ外輪山の大規模崩壊となった数鹿流崩れや、阿蘇大橋の落橋など熊本地震の被害が顕著だった南阿蘇村も、新阿蘇大橋の架橋など徐々に復旧・復興が進みつつあります。その工事の過程から私たちは地震や活断層とどのように共存すれば良いのか、ノウハウが少しずつ得られてきました。今回は、立野小での座学ののち、数鹿流崩れ→黒川地区→ヨ・ミュール→新阿蘇大橋を歩き、立野・黒川地区周辺の交通の要衝としての歴史を振り返り、社会インフラの視点から熊本地震の教訓を考えます。

備考 旧立野小に集合。座学の後、およそ4kmのフィールドワークを行います。歩きやすい格好でご参加ください。自家用車以外で参加される方は事前にお知らせください。解散は数鹿流崩れ展望所駐車場です。小雨決行。



お申込み

熊本大学くまもと水循環・減災研究教育センター
<https://cwmd.kumamoto-u.ac.jp/disaster/>
右のQRコードからお申込み下さい。
お電話の場合は 096-342-3489（平日 9:00-16:00）
締切り 10月14日 12:00（ただし定員に達し次第締め切ります）



共催：熊本大学、南阿蘇村、熊本県企画振興部
協力：国土交通省九州地方整備局、熊本地方気象台、
阿蘇火山博物館、国立阿蘇青少年交流の家、熊本県
阿蘇地域振興局、阿蘇ジオパーク推進協議会



阿蘇サイエンスカフェは熊本大学と南阿蘇村との包括連携協定による事業です。